



連合長崎
会長 宮崎 辰弥

謹んで新春をお祝い申し上げます。

まずもって2021年が組合員の皆さんにとって、笑顔あふれる幸せな年となりますよう祈念いたします。

「新型コロナウイルス」の感染が大きく拡大し、社会・経済、働き方や生活スタイルを一変させまし

た。コロナ禍および感染症対策によって雇用にも大きな影響を与えており、特定の業種・業態・働き方において一層強く出ています。雇用のセーフティネット機能の強化と大きな影響を受けている産業へのサポートの強化が必要です。また、不安などから生じる差別や偏見、暴言などによる各種ハラスメントなども深刻です。誰もが感染する可能性はありますし、同じ「働く仲間」です。連合長崎の組合員が、「お互い様」の気持ちで日々労いと感謝をもって接することで働きやすい職場になると信じています。

コロナ禍での2021春季生活闘争は、組合員の生活向上はもとより、日本の抱える構造課題に加えコロナ禍で明らかとなった社会の脆弱性を克服し、将来に希望の持てる持続可能な社会の実現という役割があります。近年にない厳しい状況下ではありますが、「賃上げ」の流れを是が非でも継続させ、引き続き分配構造の転換につながり得る賃上げ、すなわち企業規模間、雇用形態間などの格差を是正し、全ての働く者の処遇を「働きの価値に見合った水準」へ引き上げていかなければなりません。

今年は、東日本大震災から10年を迎えます。あらた



第19回フォトコンテスト最優秀作品
「令和長崎、ここから始めよう」川崎正和(長崎私交通労組)

めて復興支援の思いを共有し、災害に強い社会のあり方をみんなで考え、セーフティネットを強化していく機会にしていきたいと思います。

また、「核兵器禁止条約」は、発効に必要な50カ国・地域の批准が達成され、本年1月22日に史上初めて核兵器を非人道的で違法とする国際条約として発効します。これは被爆者の皆さんの多大な努力と貢献、そして長年の運動の成果です。核保有国は核戦力を安全保障の中核に据えており決して容易ではありませんが、大きな一歩であり、日本政府に対する働きかけとあわせ、「核兵器廃絶」実現のために運動の輪を広げていきましょう。

本年は、衆議院解散総選挙が施行されます。「命と雇用と暮らし」を守るために、連合長崎が推薦を決定した4人の予定候補者の勝利に向け全力で闘い抜きたいと思います。

結成30年を迎えた昨年は、過去を振り返る良い機会となりました。「歴史」に学び、働く一人ひとりの仲間に寄り添いながら、次代にしっかりと引き継ぐ決意を申し上げます。



日本労働組合総連合会
会長 神津里季生

命とくらしを守る「新しい標準(ニューノーマル)」を創る

新年明けましておめでとうございます。連合運動に対する日頃のご理解・ご協力に心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、医療・介護・福祉をはじめ、インフラ・公益・物流・生活必需品の供給等を担っている皆さん！休業・自粛要請で雇用や生活に深刻な影響を受けながらも奮闘してこられた皆さん！平時と異なる環境下で育児・介護など家庭と仕事の両立に懸命な努力を重ねてこられた皆さん！働くうえでの困難を抱える組合員や相談者に真摯に対応してこられた組合役員の皆さん！すべての働く仲間一人ひとりに対し、心より敬意を表します。

コロナ禍において感染拡大とその対策が雇用に与えている影響は依然として極めて大きいものがあります。そしてそれはパート・有期・派遣等の働き方や、いわゆる「曖昧な雇用」等、弱い立場で働く方々や、一部の業種・業態、あるいは女性といった特定の属性に一層強く出ています。わが国のセーフティネットがあまりにも脆弱であることは明らかです。

今、「命とくらしを守ること」をすべての基軸に、社会の脆弱さの克服はもとより、人口構造の変化や技術革新による産業構造の変化、防災・減災・被災地支援等の課題に的確に対応していくことが求められています。そして、不確実な環境変化に適応しつつ、これからも人間が中心の社会であり続けるために、社会全体で、人を育てることの重要性を再認識することが不可欠です。そのことを基盤にすえながら、誰もがその希望にもとづく働き方・暮らし方を選択し社会参加のできる、持続可能性を備えたセーフティネットを構築していかなければなりません。

この一年、連合は、昨年提起した**共有する「理念」-命とくらしを守る「新しい標準(ニューノーマル)」を創る**の実践を強力に推し進めることを呼びかけます。

一方、8割超の雇用労働者が集団的労使関係に守られずにいます。そしていわゆる「曖昧な雇用」も増加の一途です。労使関係の意義と力を知る私たちこそが、労働組合の存在を社会に広げていかなければなりません。働く仲間に寄り添い「必ずそばにいる存在」としての労働組合の真価が問われています。すべての働く仲間・生活者の先頭に立ち、持続可能で包摂的な「働くことを軸とする安心社会」の実現へ、今こそ「私たちが未来を変える」運動をともに推進していきましょう。

本年も、連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



立憲民主党
長崎県総支部連合会
代表 山田 朋子

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年を皆様お揃いでお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃よりの立憲民主党長崎県連に対してのご理解・ご支援に心より感謝申し上げます。

私ども、立憲民主党長崎県連は、昨年11月15日に、旧国民民主党と旧立憲民主党が合流して新たに結成した新党「立憲民主党」の長崎県連でございます。メンバーは、国会議員1名、県議会議員3名、市議会議員4名、国政候補2名、県議候補1名、市議候補1名の12名でございます。何卒、皆様におかれましては、ご支援・ご鞭撻を賜りますよう改めてお願いを申し上げます。

本年は、政治決戦の年でございます。年明け早々から、五島市議会議員選挙、諫早市議会議員選挙、平戸市議会議員選挙と続きます。

そして来るべき、「第49回衆議院議員総選挙」では、第2区に「松平浩一」第3区「山田勝彦」第4区「末次精一」が連合長崎様の推薦をいただき、闘いに備えております。何卒、皆様方の絶大なるご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、連合長崎様の更なるご発展と連合長崎様に集う全ての皆様のご活躍とご健勝を心より祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



国民民主党
長崎県総支部連合会
代表 西岡 秀子

初春のお慶びを申し上げます。

昨年にも宮崎会長様をはじめ、皆様には大変お世話様になりました。

新型コロナウイルス感染拡大により国民の健康、命が脅かされ、地域経済の低迷、非正規労働者を中心に雇用環境が悪化し、中小事業者の事業継続が極めて厳しい状況です。

医療崩壊を起こさない為にも医療機関への経営支援、医療従事者をはじめとしたエッセンシャルワーカーの皆様への強力な支援が必要です。

数々の不祥事を重ねた7年8ヶ月の安倍政権の後を受けた菅政権は、新自由主義的色彩が強く、コロナ対策についても場当たりの対策に終始しており、特に深刻な影響を受けている社会的に弱い立場の方々、働く仲間の窮状や悲痛な訴えは届いていません。

この危機に我が党は国民の命、暮らしを守る為の48兆円の追加の緊急経済対策や特措法・感染症法・出入国管理法の改正など法案提出・政策提案を続けております。

私は、来る衆院選へ向け常在戦場の思いで取り組んでおり、今後とも働く者、生活者の代表として、また「連合制度・政策推進フォーラム議員」として政策課題実現の為に全力で働いてまいる決意ですので、皆様の力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

連合長崎の益々のご隆盛と皆様の今年1年のご健勝ご多幸をお祈り致し、年頭のごあいさつといたします。



社民党長崎県連合
代表代行 村上信行

皆様には健やかに新年をお迎えのことと存じます。

連合長崎ならびに各地協、組合の皆様の日頃のご活動に心から敬意を表しますとともに、社民党へのご支援・ご協力に厚く感謝申し上げます。

昨年は、「コロナ禍」のなか、様々な場面で制約を受けながら活動せざるを得ない1年でした。12月には県内でも感染が拡大するなど、いまだ収束は見通せませんが、健康には十分に注意しながら活動を進めてくださるよう祈念いたします。

政治の私物化と独裁化、軍事拡大が進むとともに、新自由主義路線による格差拡大と福祉・医療など社会保障の切り捨てによって国民生活は疲弊しています。9月に発足した菅政権でもこうした政治が継承されており、アベ・スガ政治をもう許してはなりません。

今年は確実に衆議院総選挙が行われます。人々がともに生きる共生社会、憲法の基本理念を活かし、平和と人権、いのちの尊厳が守られる社会と政治の確立をめざし、ともにがんばりましょう。



長崎県退職者連合
会長 上田 順一

連合長崎に結集する組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのことと思います。日頃から連合長崎の皆様方には、ご指導とご協力をいただいていることに心から感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスで始まり、新型コロナで暮れました。1日も早い収束を願うばかりです。

連合長崎は昨年10月、結成30年という記念すべき節目を迎えられ、新たなスタートを切られました。これからも雄々しく前進されることを心から期待しております。

昨年は、安倍政権から菅政権への政権交代、政権選択の受け皿となる新「立憲民主党」が誕生するなど、政治的に大きな転換がありました。野党を結集して、自公政権に対峙してほしいと心から願っています。

さて、2021春闘が始まります。例年以上に厳しさが想定されます。今年も現退一致で闘いを進めていきましょう。真の意味で「信頼される連合長崎」をめざし、今年も皆様方のご健闘を心よりご祈念申し上げます。



長崎県知事
中村 法道

あけましておめでとうございます。
皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症については、収束は未だ見通せない状況にあります。感染症の予防・拡大防止対策を講じつつ、社会経済活動の回復・拡大に向けた対策に、引き続き、しっかりと取り組んでまいります。

さて、本県では、「まち」の佇まいが大きく変わろうとしています。
九州新幹線西九州ルートの中崎～武雄温泉間については、開業時期が「令和4年度秋頃」との見通しが示され、新しい中崎駅舎が開業しました。今後、交流拠点施設やホテルなどまちの賑わいを生み出す施設の整備も進んでまいります。
また、県民の皆様が安心・安全で快適に暮らしていただけるよう、激甚化・頻発化する災害に強く命を守る強靱な地域づくりも推し進めてまいります。

産業分野においては、海洋エネルギー関連産業やAI・IoT・ロボット関連産業、航空機関連産業などの新分野で新たな動きがあり、「産業構造」が大きく変わりつつあります。

このように、まちや産業が大きく変わり、100年に一度とも言うべき大きな変革の時期を迎えている中、本年は県政150周年の記念すべき年にも当たります。県としては、今春から新たな総合計画をスタートさせ、人口減少や少子高齢化、新型コロナウイルス感染症の影響など様々な課題に対応するとともに、新幹線の開業効果拡大、次なる基幹産業の創出など、県民の皆様と想いを一つにして、チャンスを地域の活性化につながる施策に取り組み、力強い長崎県づくりにチャレンジしてまいります。

結びに、この1年が皆様にとりまして輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

連合 愛のキャンパ 助成支援団体募集

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO団体等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としています。

今回は、助成支援団体(事業)として、下記の通り募集を行います。



【地域助成対象資格】

- 連合組合員及びその家族、OB(家族を含む)が積極的に運営に参加しているNGO・NPO団体等が行う具体的事業プログラム。
- 連合長崎構成組織、地協・ブロックが日常的な活動で連携しているNGO・NPO団体等が行う具体的事業プログラム。

【対象となる活動】

- 大規模災害などの救援・支援活動
- 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 人権救済活動
- 地球環境保全活動
- ハンディキャップをもった人たちの活動
- 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 医療や福祉などの活動
- 地域コミュニティー活動
(レクリエーション活動を除く)
- 生活困窮者自立支援活動

【募集期間】

- 2021年1月1日(金)～3月31日(水)まで

【お問い合わせ】

- 具体的な内容等について、不明な点は連合長崎までお問い合わせ下さい。

「連合長崎青年委員会第31回総会」を開催

パワフル！ジョイフル！ハートフル！若い力を結集しよう！

連合長崎青年委員会は、12月5日(土)セントヒル長崎において、青年委員会第31回総会を開催しました。

総会では、青年委員会を代表して山本委員長(基幹労連)があいさつを行い、引き続き来賓として連合長崎川瀬副会長から激励のあいさつをいただき、その後第49回衆議院選挙候補予定者を紹介しあいさつをいただきました。

報告事項では「2020年度活動経過報告」として、構成組織青年代表者・担当者会議での意見交換、平和への取り組みなどについて、また、今年はコロナ禍の中で、レクリエーションなど中止をした行事もあり、来年度への課題についても報告を行いました。

〈青年委員会2021役員体制〉

委員長	角崎孝大	基幹労連
副委員長	森田純一	電力総連
事務局長	森芳輝	自治労
事務局次長	濱口毅丸	全労金
幹事	松下龍一	UAゼンセン
〃	道平哲也	自治労
〃	中村優一	J R 連合
〃	椋島健太	J P 労組
〃	山崎哲平	電機連合



続いて、第1号議案の2021年度運動方針から、第2号議案の2021年度予算、第3号議案の役員選出まで提起を行い、満場一致で承認されました。また、本総会ではスローガンを「パワフル！ジョイフル！ハートフル！」とし、①ふれあい・交流を深める活動、②次世代の青年リーダー育成のための意見交換・学習会、③平和への取り組み、④福祉・ボランティア活動、⑤政治活動への取り組みを基盤に「力強く、楽しく、心通じ合う」活動を展開していくことを確認しました。

最後に、角崎新委員長による参加者全員の「団結カンパロウ」で総会を締めくくりました。また、新たなメンバーで頑張ります。

「連合長崎女性委員会第31回総会」を開催

社会のあらゆる分野の性差別をなくし、男女平等参画社会を実現しよう！



連合長崎女性委員会は、12月5日(土)セントヒル長崎において、女性委員会第31回総会を開催しました。

総会では、女性委員会を代表して増本委員長があいさつを行い、引き続き来賓として連合長崎川瀬副会長から激励のあいさつをいただき、その後第49回衆議院選挙候補予定者を紹介しあいさつをいただきました。

報告事項では「2020年度活動経過報告」として、女性委員会が主催する学習会や、男女平等参画実現に向けた取り組み、女性交流会の開催、連合長崎や青年委員

会と連携した平和の取り組み等について報告を行いました。

続いて第1号議案として、『社会のあらゆる分野の性差別をなくし、男女平等社会を実現しよう!』を目標に「2021年度の活動方針」、第2号議案「2021年度予算」、第3号議案「役員選出」まで提起を行い、満場一致で承認されました。

最後に総会宣言として、『一人ひとりが主体となって、男女平等の社会づくり、労働組合における男女平等参画推進、2021春季生活闘争への積極的な参画をおこない、尊重された「真の多様性」が根付く職場・社会を実現していくことを確認し、総会を閉会しました。

〈女性委員会2021役員体制〉

委員長	増本利恵	自治労
副委員長	西崎愛希	J P 労組
事務局長	櫻井小絵	日教組
幹事	松尾浩子	自治労
〃	末廣まなみ	基幹労連
〃	横石明美	電力総連
〃	原田萌末	全労金
〃	横田草子	フード連合

— 新年あけましておめでとうございます —



副会長
米村 豊
(自治労)



副会長
長岡 英樹
(U Aゼンセン)



副会長
中川 俊紀
(基幹労連)



副会長
本本 圭介
(J P労組)



副会長
本多 毅
(電力総連)



副会長
川瀬 隆文
(情報労連)



事務局長
高藤 義弘
(基幹労連)



副事務局長
岩永 洋一
(J P労組)



副事務局長
種村 和久
(自治労)



副事務局長
宮本 晃好
(電力総連)



副事務局長
古川 洋介
(基幹労連)



執行委員
片岡 義洋
(自動車総連)



執行委員
川田 隆往
(電機連合)



執行委員
椎山 和久
(国公連合)



執行委員
山口 裕志
(運輸労連)



執行委員
長谷川 流史
(フード連合)



執行委員
松本 順一
(海員組合)



執行委員
松本 勝尋
(自治労連)



執行委員
山下 和英
(日教組)



執行委員
野原 秀昭
(交通労連)



執行委員
田尻 正行
(私鉄総連)



執行委員
久木崎 功
(J R連合)



執行委員
神野 精一郎
(全国ガス)



執行委員
森 忠吉
(全自交労連)



執行委員
溝上 剛治
(長崎私交通労組)



執行委員
木戸 則之
(長崎電気軌道労組)



執行委員
吉次 博之
(長崎地協)



執行委員
鴨川 博明
(佐世保地協)



執行委員
入江 良美
(諫早・島原地協)



執行委員
川本 良美
(大東・壱岐・対馬地協)



執行委員
松山 忠敏
(五島地協)



執行委員
増本 利恵
(女性委員会)



執行委員
西崎 愛希
(女性委員会)



会計監査
橋田 和廣
(交通労連)



会計監査
倉田 昌明
(自治労)



会計監査
小林 照尚
(全労金)



書記
深江 絵美
(連合長崎)



書記
草野 づみ
(連合長崎)

2021年皆さんとともに頑張ります！ よろしくお祈りします。